

地域観光資源の中国語解説文作成のための事例集
地域観光資源の中国語解説整備支援事業

観光庁
令和3年3月版

令和2年度地域観光資源の中国語解説整備支援事業 実施地域一覧

カテゴリ	地域番号	都道府県	地域協議会名	英語解説文作成年度	英語事例集対応番号
世界文化遺産 (10地域)	1	栃木県	日光市多言語解説整備支援事業検討協議会	令和元年度	003
	2	富山県	南砺市多言語解説整備推進協議会	令和元年度	006
	3	山梨県	一般社団法人富士五湖観光連盟	令和元年度	007
	4	京都府	真言宗総本山 東寺(教王護国寺)	令和元年度	010
	5	京都府	宗教法人 醍醐寺	令和元年度	011
	6	京都府	総本山 仁和寺	令和元年度	012
	7	京都府	拇尾山 高山寺	令和元年度	014
	8	広島県	広島市	令和元年度	028
	9	長崎県	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」 保存活用実行委員会	令和元年度	033
	10	沖縄県	「琉球王国のグスク及び関連遺産群」 世界遺産登録20周年記念事業実行委員会	令和元年度	035
国立公園 (18地域)	11	北海道	北海道(利尻礼文サロベツ国立公園)	令和元年度	063
	12	北海道	阿寒摩周国立公園満喫プロジェクト地域協議会	令和元年度	065
	13	北海道	支笏洞爺国立公園支笏湖定山溪地区 訪日外国人自然体験活動推進協議会	平成30年度	02
	14	青森県 岩手県 秋田県	十和田八幡平国立公園協議会	令和元年度	069
	15	福島県	磐梯朝日国立公園多言語化促進協議会	令和元年度	072
	16	新潟県	十日町市食と農の景勝地推進委員会	令和元年度	077
	17	長野県	湯の丸高峰レクリエーションの森 環境整備運営協議会	令和元年度	083
	18	新潟県	三俣地域多言語解説協議会	令和元年度	078
	19	長野県 岐阜県	中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会	令和元年度	084
	20	山梨県	南アルプス市	令和元年度	081
	21	和歌山県	南紀熊野ジオパーク推進協議会	令和元年度	087
	22	鳥取県 島根県 岡山県	大山隠岐国立公園	令和元年度	089
	23	鳥取県 島根県	環境省大山隠岐国立公園管理事務所	平成30年度	29
	24	長崎県	(一社)島原半島観光連盟	令和元年度	094
	25	福岡県 熊本県 大分県	阿蘇くじゅう国立公園地域協議会	令和元年度	096
	26	熊本県 宮崎県 鹿児島県	霧島錦江湾国立公園地域協議会	令和元年度	098
	27	鹿児島県	公益財団法人屋久島環境文化財団	令和元年度	099
	28	沖縄県	環境省沖縄奄美自然環境事務所 (西表石垣国立公園)	令和元年度	106

カテゴリ	地域番号	都道府県	地域協議会名	英語解説文作成年度	英語事例集対応番号
その他 (24地域)	29	青森県	青森ねぶた祭実行委員会	令和元年度	036
	30	秋田県	あきた白神観光連絡調整協議会	令和元年度	038
	31	岩手県	八幡平ファームステイ協議会	令和元年度	039
	32	群馬県	Mt.6多言語解説整備協議会(草津)	平成30年度	09
	33	埼玉県	大宮盆栽多言語解説整備協議会	令和元年度	040
	34	埼玉県	秩父地域多言語解説協議会	令和元年度	041
	35	神奈川県	箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会)	令和元年度	044
	36	石川県	一般社団法人こまつ観光物産ネットワーク	令和元年度	046
	37	福井県	OBAMA食と農の景勝地実行委員会	令和元年度	048
	38	岐阜県	ビジットGIFU協議会	令和元年度	008
	39	岐阜県	下呂市観光客特別誘致対策協議会	令和元年度	051
	40	滋賀県	一般社団法人近江ツーリズムボード	令和元年度	053
	41	京都府	伏見観光プロジェクトチーム	令和元年度	055
	42	京都府	大原観光プロジェクトチーム	令和元年度	058
	43	兵庫県	Visit Kinosaki戦略会議	令和元年度	059
	44	広島県	安芸太田町	令和元年度	060
	45	広島県	アーキツーリズム協議会	令和元年度	061
	46	山口県	防府市観光資源活性化協議会	平成30年度	30
	47	香川県	公益社団法人香川県観光協会	平成30年度	32
	48	長崎県	一般社団法人島原半島観光連盟	平成30年度	33
	49	長崎県	長崎市多言語解説協議会	平成30年度	34
	50	大分県	豊後高田市多言語解説協議会	平成30年度	36
	51	大分県	一般社団法人豊の国千年ロマン観光圏	平成30年度	38
	52	沖縄県	沖縄県酒造組合	令和元年度	062

■ 本事例集について

本事例集は、平成30年度から実施している「地域観光資源の多言語解説整備支援事業」で作成した英語解説文を元に、中国語圏旅行者の興味関心を追記等した上で、作成した52地域の中国語解説文(簡体字・台湾向け繁体字)を掲載したデータベースである。どのような中国語解説文が中国語圏旅行者にとって魅力的な解説文であるのか、本事業の全事例を紹介するものである。

■ 使用参考例

- 中国語解説文を整備するにあたり、どのような事項を盛り込むことが、中国語圏旅行者にとって分かりやすく、興味関心を惹くのかを把握する。
- 整備媒体や地域の特徴に合わせて、どのような文体を用いたほうが、中国語圏旅行者にとって読みやすく分かりやすいかを把握する。

■ 事例集の使い方

- 地域別整備対象物一覧
各地域の解説文の冒頭に、本事業で作成した解説文の一覧が表示されている。

地域番号

観光資源所有者や自治体を表す

想定媒体

各解説文が予定している媒体

解説文一覧

本事業で作成した解説文一覧

解説文番号

次ページ以降の解説文を検索する際に利用できる

文字数

各解説文の中国語簡体字のおおよその文字数

地域番号	055	協議会名	伏見観光プロジェクトチーム		
解説文番号	スポット名(タイトル)		中国語文字数	想定媒体	
055-001	伏見と日本酒		445	WEB・パンフ	
055-002	月の桂(増田徳兵衛商店)		570	看板・WEB・パンフ	
055-003	月桂冠大倉記念館		535	看板・WEB・パンフ	
055-004	玉の泉(月桂冠酒造)		525	WEB・パンフ	
055-005	招徳(招徳酒造)		470	WEB・パンフ	
055-006	富翁(北川本家)		380	看板・WEB・パンフ	
055-007	神樂(山本本家)		280	看板・WEB・パンフ	
055-008	英麴(齊藤酒造)		430	看板・WEB・パンフ	
055-009	玉乃光(玉乃光酒造)		360	看板・WEB・パンフ	
055-010	黄桜記念館(Kappa Gallery)		390	看板・WEB・パンフ	
055-011	黄桜(黄桜酒造)とカッパントリー		395	WEB・パンフ	
055-012	松竹梅(宝酒造)		315	WEB・パンフ	
055-013	桃の滴(松本酒造)		405	WEB・パンフ	
055-014	都鶴(都鶴酒造)		285	WEB・パンフ	
055-015	匠(京姫酒造)		330	WEB・パンフ	
055-016	鶴正宗(鶴正酒造)		240	WEB・パンフ	
055-017	豊祝(豊澤本店)		370	WEB・パンフ	
055-018	慶長(平和酒造)		375	WEB・パンフ	
055-019	常盤井水		160	WEB・パンフ	
055-020	キンシ政宗(キンシ政宗)		290	WEB	
055-021	明君(松山酒造)		290	WEB	
055-022	日本酒造りパート1		480	WEB	
055-023	日本酒造りパート2		520	WEB	
055-024	日本酒造りと伏見の水		275	WEB	
055-025	日本酒造りパート3		455	WEB	
055-026	日本酒の飲み方		350	WEB	
055-027	魚三樓		300	WEB	
055-028	烏せい本店		420	WEB・パンフ	
055-029	明治天皇伏見桃山陵		515	WEB	

■ 事例集の使い方

・地域別解説文全文

本事業で作成した中国語解説文(簡体字と台湾繁体字)及び日本語仮訳の全文。

解説文番号

各解説文に割り振られた番号

番号 NO : 055-014

<簡体字>

解説文タイトル

当該解説文のタイトル

都鶴 (都鶴酒造)

关于“都鹤”清酒的最早记载可追溯至 1840 年，而最初的酿酒师已无从稽考。“都鹤”意为“古都之鹤”。1970 年，都鹤酒造创立，致力于生产如其名字般美丽典雅的清酒。

作成した 中国語解説文 (簡体字)

自古以来，人们认为“鹤”的寿命可达上千年。几个世纪以来，在日本的艺术和文学作品中，鹤一直是优雅、幸运和长寿的象征。“都”与“鹤”的结合，让人不由得想起上千年以来京都作为日本文化、艺术及政治中心的悠久历史。

都鹤在伏见是一家规模较小的酒厂，与京都府丹波地区有着密切的联系。自古许多酿酒师们从丹波地区来到伏见当短工。都鹤以坚守传统酿酒技术为傲，立志将犹如其标志的仙鹤一样长寿且优雅的清酒，传承不息。

作成した 中国語解説文 (台湾繁体字)

番号 NO : 055-014

<繁体字>

都鶴 (都鶴酒造)

關於「都鶴」清酒的最早記載可追溯至 1840 年，而創始人已無從稽考。「都鶴」意為「古都之鶴」。1970 年，都鶴酒造創立，致力於生產如其名字般美麗典雅的清酒。

自古以來，人們認為「鶴」的壽命可達上千年。幾個世紀以來，在日本的藝術和文學作品中，鶴一直是優雅、幸運和長壽的象徵。「都」與「鶴」的結合，讓人不由得想起上千年以來京都作為日本文化、藝術及政治中心的悠久歷史。

都鶴在伏見是一家規模較小的酒廠，與京都府丹波地區有著密切的聯繫。自古許多杜氏們從丹波地區來到伏見當短工。都鶴以堅守傳統釀酒技術為驕傲，立志將猶如其標誌仙鶴一樣長壽且優雅的清酒，傳承不息。

日本語仮訳

中国語解説文に対応する
日本語の仮訳

番号 NO : 055-014

<日本語仮訳>

都鶴 (都鶴酒造)

都鶴と呼ばれる日本酒については 1840 年に最初に記述されているが、最初に作った人についてはほとんど知られていない。日本酒の名前は、「古都」を意味する「都」という言葉と、日本語の「鶴」という言葉を組み合わせたものである。都鶴酒造はこの素晴らしい日本酒を生産するために 1970 年に設立された。

昔から千年生きると信じられてきた鶴は、日本の芸術や文学では何世紀もの間、優雅さ、幸運、長寿の象徴として存在してきた。都と鶴の混成語は、京都が日本の文化的、芸術的、政治的首都であった千年の歴史を思い起こさせる。

比較的小規模な伏見の酒蔵の 1 つである都鶴は、古くから京都府の丹波地方と深い関係があり、歴史的にもそこから杜氏たちが季節労働者としてやって来た。同社は伝統的な酒造りの技術を守り続けていることに誇りを持ち、シンボルである鶴のように長寿で優雅な酒を造り続けたいと志している。